

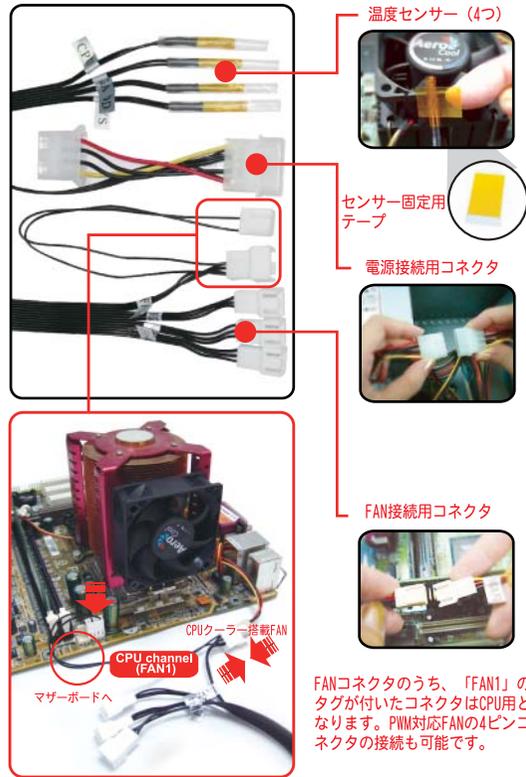
Aero Cool Touch 1000 Touch 2000 V12XT

日本語ユーザーズマニュアル

■ 共通事項 ■

本製品はタッチパネルを採用したファンコントローラーとなります。4チャンネル分のファン回転数の設定や温度監視・警告温度の設定が全てタッチパネル操作で可能です。

- 注意：
1. 先の尖った物でタッチパネルを操作しないで下さい。パネル故障の原因となります。
 2. タッチパネルに過度な力を加えないで下さい。パネル故障の原因となります。
 3. ファン交換などの作業は必ずパソコン本体の電源をOFFにした状態で行って下さい。感電やパソコン本体の故障の原因となります。



本製品のパソコン本体へのインストールおよびファンを接続する等の作業は、必ずパソコンの電源を切った状態で行って下さい。

温度センサーでCPUの温度を計測する際は、CPUクーラーのヒートシンク部分などを計測箇所として下さい。CPUとCPUクーラーの間に温度センサーは挟まないで下さい。CPUクーラーの冷却状態が著しく低下し、CPUを破損させるおそれがあります。

■ファン異常アラーム

接続したファンが停止した場合のみファン異常アラームが約20秒後鳴ります。その後アラーム音は消えますが、該当チャンネルのファン回転数が0表示され点滅します。

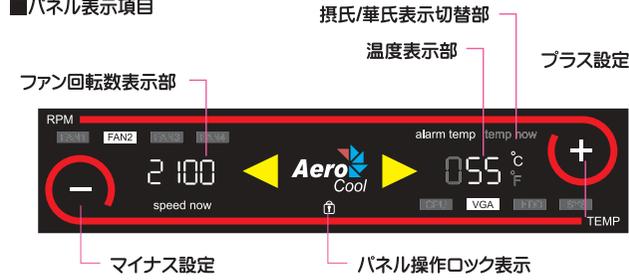
設定したファン回転数以下でファンが回転している場合は異常とは見なされませんのでご注意ください。

■対応ファン

各チャンネル最大0.5Aまでのファンの接続が可能です。0.5Aを超える仕様のファンを接続すると本製品の故障の原因となりますのでご注意ください。

Touch 1000 マニュアル

■パネル表示項目



■チャンネル選択

下図を参考にパネル中央部の黄色の矢印をタッチしてチャンネルを選択します。「FAN1」を選択すると同時に温度「CPU」が表示されます。以下「FAN2」=「VGA」、「FAN3」=「HDD」、「FAN4」=「SYS」と表示チャンネルの選択が可能です。



■ロック機能

タッチパネルへの意図しない接触による誤作動を防止するため、タッチパネルに30秒間以上触れない状態が続くと自動的にロック機能が働きます。ロック機能中はパネル中央のエアロクールロゴの下に鍵マークが点灯し、チャンネル選択以外のすべての設定変更が不可能な状態となります。ロックの解除はパネル中央のエアロクールロゴをタッチする事で可能です。



■アラーム温度は出荷状態で以下のように設定されております。

Channel	CPU	VGA	HDD	SYS
Alarm Temp.				
°C	65	55	55	45
°F	149	131	131	113

■ファン回転数設定

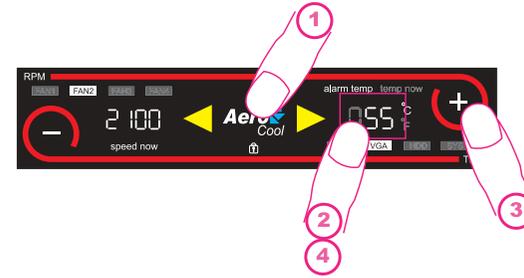
- ①エアロクールロゴにタッチしロック機能を解除します。次に左右の矢印マークにタッチし設定を変更したいチャンネルを選択して下さい。
- ②ファン回転数表示部をタッチして下さい。表示が点滅し設定モードに入ります。
- ③プラス設定/マイナス設定部をタッチし任意の回転数に設定します。設定単位は100rpm刻みとなります。
- ④ファン回転数表示部を再度タッチすると設定が保存されます。(30秒間以上操作が無い場合は自動でロック機能が働き、同時に設定も保存されます)

ファン回転数の設定範囲はお使いになるファンの定格回転数の50~100%となります。
例) 定格1500rpmのファンを接続した場合の設定可能な範囲は800~1500rpm (100rpm刻みのため最低回転数は800rpmに切り上げられますがファンの誤差に依存します) となります。



■アラーム温度設定

- ①エアロクールロゴにタッチしロック機能を解除します。次に左右の矢印マークにタッチし設定を変更したいチャンネルを選択して下さい。
- ②温度表示部をタッチして下さい。表示が点滅し設定モードに入ります。
- ③プラス設定/マイナス設定部をタッチし任意の温度に設定します。設定単位は1度刻み (摂氏/華氏共に)、設定範囲は25~90°C (摂氏の場合) となります。
- ④温度表示部を再度タッチすると設定が保存されます。(30秒間以上操作が無い場合は自動でロック機能が働き、同時に設定も保存されます)



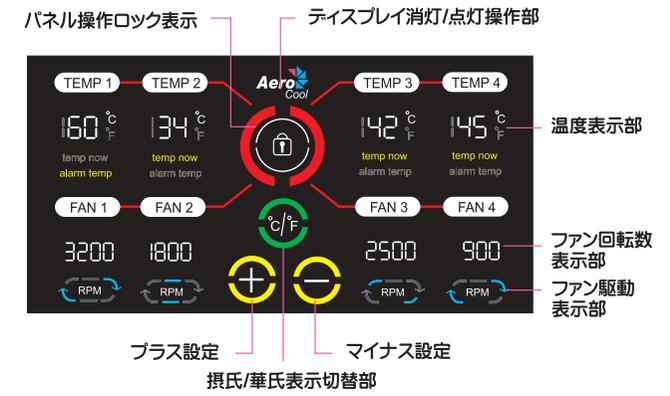
■摂氏/華氏の切替え

摂氏/華氏表示部をタッチすると温度表示単位を摂氏もしくは華氏に変更出来ます。



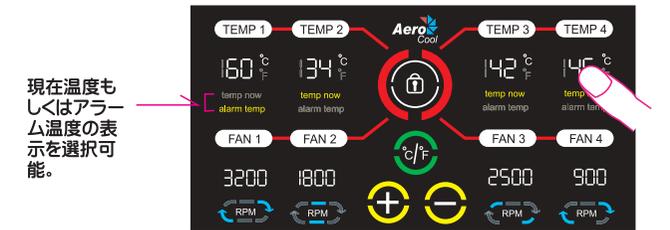
Touch 2000 マニュアル

■パネル表示項目



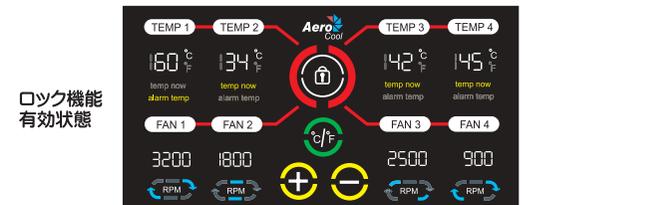
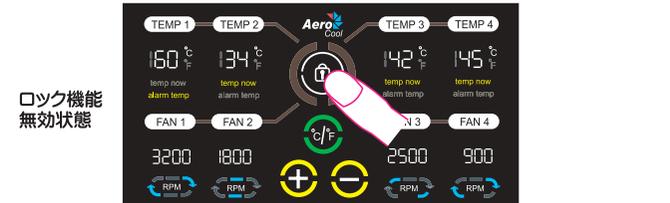
■温度設定確認

下図を参考に確認したい温度チャンネルの温度表示部にタッチすると該当チャンネルの現在温度・アラーム温度が交互に表示されます。現在温度表示の時は温度表示部の下に「temp now」、アラーム温度表示の時は「alarm temp」と黄色い文字で表示されます (アラーム温度の設定方法については後述)。



■ロック機能

タッチパネルへの意図しない接触による誤作動を防止するため、タッチパネルに30秒間以上触れない状態が続くと自動的にロック機能が働きます。ロック機能中はパネル中央の鍵マークの枠が赤く点灯し、チャンネル選択以外のすべての設定変更が不可能な状態となります。ロックの解除はパネル中央の鍵マークをタッチする事で可能です。



■アラーム温度は出荷状態で以下のように設定されております。

Channel	CPU	VGA	HDD	SYS
Alarm Temp.				
°C	65	55	55	45
°F	149	131	131	113

V12XT マニュアル

■ファン回転数設定

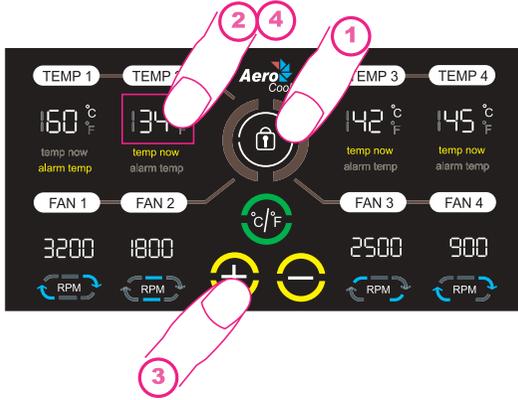
- ① 鍵マークにタッチしロック機能を解除します。
- ② 変更したいチャンネルのファン回転数表示部をタッチして下さい。表示が点滅し設定モードに入ります。
- ③ プラス設定/マイナス設定部をタッチし任意の回転数に設定します。設定単位は100rpm刻みとなります。
- ④ ファン回転数表示部を再度タッチすると設定が保存されます。(30秒間以上操作が無い場合は自動でロック機能が働き、同時に設定も保存されます)

ファン回転数の設定範囲はお使いになるファンの定格回転数の50~100%となります。
 例) : 定格1500rpmのファンを接続した場合の設定可能な範囲は800~1500rpm (100rpm刻みのため最低回転数は800rpmに切り上げられますがファン固体の誤差に依存します) となります。



■アラーム温度設定

- ① 鍵マークにタッチしロック機能を解除します。
- ② 変更したいチャンネルの温度表示部をタッチしアラーム温度を表示させます。次に2秒間程度温度表示部をタッチし続けると表示が点滅し設定モードに入ります。
- ③ プラス設定/マイナス設定部をタッチし任意の温度に設定します。設定単位は1度刻み (摂氏/華氏共に)、設定範囲は25~90℃ (摂氏の場合) となります。
- ④ 温度表示部を再度タッチすると設定が保存されます。(30秒間以上操作が無い場合は自動でロック機能が働き、同時に設定も保存されます)



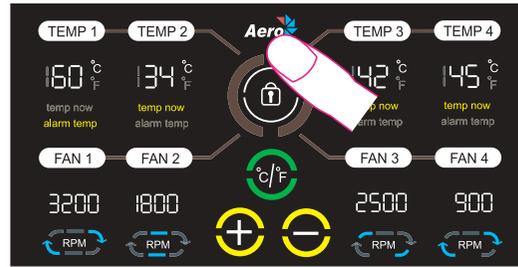
■摂氏/華氏の切替え

摂氏/華氏表示切替部をタッチすると温度表示単位を摂氏もしくは華氏に変更出来ます。

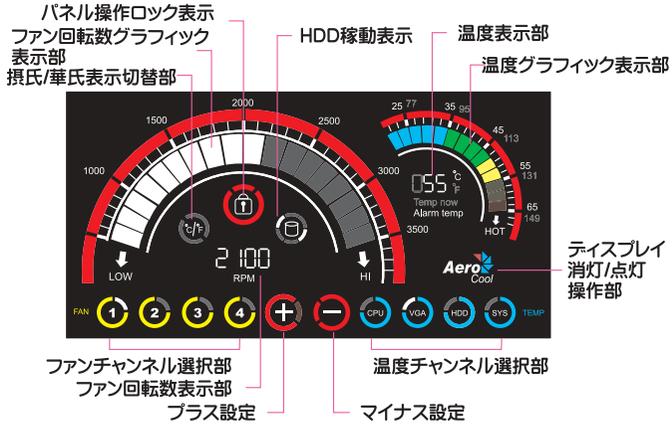


■ディスプレイ消灯/点灯

エアークールロゴに2秒間程度タッチし続けることでディスプレイ表示を消灯出来ます (ファンコントロールその他機能はそのまま有効です)。再度エアークールロゴを2秒間程度タッチし続けると、ディスプレイ表示が点灯します。



■パネル表示項目



■チャンネル選択

下図を参考にパネル下部のファンチャンネル選択部と温度チャンネル選択部をそれぞれタッチする事で表示させたいチャンネルのファン回転数・温度が表示可能です。

ファンチャンネル選択 (1~4)



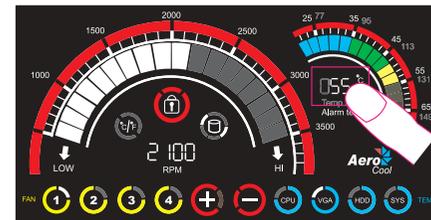
温度チャンネル選択 (CPU, VGA, HDD, SYS)



■温度設定確認

温度表示部にタッチすると現在温度・アラーム温度が交互に表示されます。現在温度表示の時は温度表示部の下に「temp now」、アラーム温度表示の時は「alarm temp」と白い文字で表示されます (アラーム温度の設定方法については後述)。

現在温度もしくはアラーム温度の表示を選択可能です。



■ロック機能

タッチパネルへの意図しない接触による誤作動を防止するため、タッチパネルに30秒間以上触れない状態が続くと自動的にロック機能が働きます。ロック機能中はチャンネル選択以外のすべての設定変更が不可能な状態となります。ロックの解除はパネル中央の鍵マークをタッチする事で可能です。



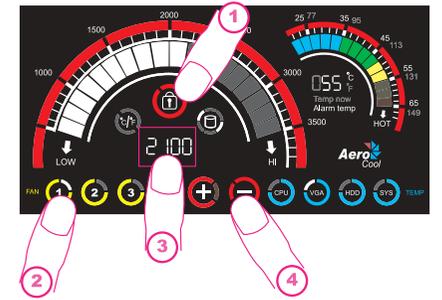
■アラーム温度は出荷状態で以下のように設定されております。

Channel	CPU	VGA	HDD	SYS
Alarm Temp.				
°C	65	55	55	45
°F	149	131	131	113

■ファン回転数設定

- ① 鍵マークにタッチしロック機能を解除します。
- ② 変更したいチャンネルのファン回転数表示部をタッチして下さい。
- ③ 回転数表示にタッチすると表示が点滅し設定モードに入ります。
- ④ プラス設定/マイナス設定部をタッチし任意の回転数に設定します。設定単位は100rpm刻みとなります。
- ⑤ ファン回転数表示部を再度タッチすると設定が保存されます。(30秒間以上操作が無い場合は自動でロック機能が働き、同時に設定も保存されます)

ファン回転数の設定範囲はお使いになるファンの定格回転数の50~100%となります。
 例) : 定格1500rpmのファンを接続した場合の設定可能な範囲は800~1500rpm (100rpm刻みのため最低回転数は800rpmに切り上げられますがファン固体の誤差に依存します) となります。



■アラーム温度設定

- ① 鍵マークにタッチしロック機能を解除します。
- ② 変更したい温度チャンネルの温度表示部をタッチして下さい。
- ③ 温度表示部にタッチしアラーム温度を表示させます。次に2秒間程度温度表示部をタッチし続けると表示が点滅し設定モードに入ります。
- ④ プラス設定/マイナス設定部をタッチし任意の温度に設定します。設定単位は1度刻み (摂氏/華氏共に)、設定範囲は25~90℃ (摂氏の場合) となります。
- ⑤ 温度表示部を再度タッチすると設定が保存されます。(30秒間以上操作が無い場合は自動でロック機能が働き、同時に設定も保存されます)



■摂氏/華氏の切替え

摂氏/華氏表示切替部をタッチすると温度表示単位を摂氏もしくは華氏に変更出来ます。



■ディスプレイ消灯/点灯

エアークールロゴに2秒間程度タッチし続けることでディスプレイ表示を消灯出来ます (ファンコントロールその他機能はそのまま有効です)。再度エアークールロゴを2秒間程度タッチし続けると、ディスプレイ表示が点灯します。

